



地域叙述編<池田>

池田谷の歴史と開発

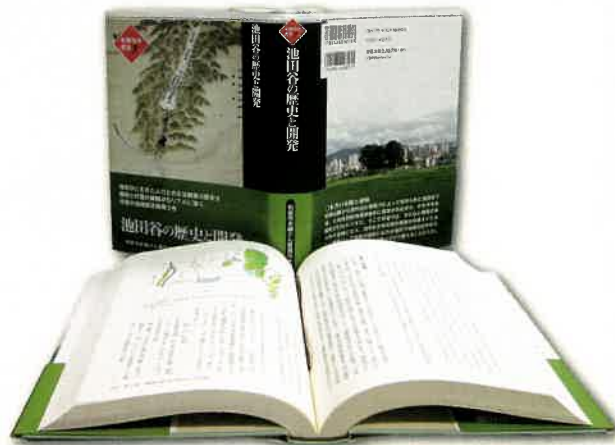
第3回配本

和泉市の歴史3

和泉市史編さん委員会編

第3回配本 和泉市の歴史3 地域叙述編<池田>

「池田谷の歴史と開発」



仕様 A5判・570ページ・オールカラー
価格 2,857円(税別、送料別)

「和泉市の歴史」刊行計画

全9巻(地域叙述編5巻・テーマ叙述編3巻
通史編1巻)および別編

- 1 地域叙述編 横山
「横山と槇尾山の歴史」 (既刊) 2,857円(税別)
- 2 地域叙述編 松尾
「松尾谷の歴史と松尾寺」 (既刊) 2,857円(税別)
- 3 地域叙述編 池田
「池田谷の歴史と開発」 (第3回配本)
- 4 地域叙述編 信太 (以下、続刊)
- 5 地域叙述編 府中
- 6 テーマ叙述編 1
- 7 テーマ叙述編 2
- 8 テーマ叙述編 3
- 9 通史編
- ◆ 別編 「和泉市50年のあゆみ」(既刊)1,000円

本書は、「和泉市の歴史」地域叙述編の三冊目で、池田谷地域を対象とする巻である。(中略) 池田谷は、和泉山脈から流れ出る槇尾川によって形づくられた谷であり、東を信太山丘陵・泉北丘陵、西を和泉中央丘陵に囲まれている。このような地理的条件によって谷内にはいくつかの地域的まとまりが形成され、それが地域の開発と人びとの生活構築のあり方を特質づけていくこととなった。そこで池田編では、自然的地理的条件に規定されながら展開した開発のあり方を基軸として考えることとしたのである。(中略) 以上のような立場から、和泉市の歴史3『池田谷の歴史と開発』では、池田谷における水と山と開発のあり方を基軸にしつつ、池田下地域という一つの場に即して村落構造を深く掘り下げ、また通時代的に展望することを副軸としている。もちろん、本書の叙述は基軸と副軸のみに尽きるものではないが、多様な事実を紹介するにあたっては基軸と副軸との関係をできるだけ意識しながら叙述している。

「序 二つの軸 — 開発の展開と村落構造 —」より

購入方法

【和泉市】下記にてご購入ください。
市役所・文化財振興課窓口、いずみの国歴史館、
信太の森ふるさと館、久保惣記念美術館、
池上曾根弥生学習館 ほか
【書店】各書店にてご注文ください。
【発売元】下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

【発行】和泉市教育委員会 文化財振興課
〒594-8501 大阪府和泉市府中町2-7-5
TEL. 0725-41-1551(代) FAX. 0725-41-0599
bunshin@city.osaka-izumilg.jp
【発売】株式会社ぎょうせい
〒136-8575 東京都江東区新木場1-18-11
TEL. 0120-953-431【平日9~17時受付】
<http://gyosei.jp>

池田谷の歴史と開発 刊行

目次

序 二つの軸―開発の展開と村落構造―

第1部 池田谷の地理的環境と開発のはじまり

第1章 池田谷における生活のはじまり

- 1 池田谷の地理的環境と岩宿・縄文・弥生時代
- 2 池田谷の農耕開発の進展

第2章 池田谷の古代

- 1 須恵器生産の展開と池田谷の開発
- 2 奈良時代の集落の展開と須恵器生産
- 3 坂本朝臣
- 4 池田谷の古代寺院

第2部 中世池田谷に生きる人びとと開発

第1章 中世前期の池田谷

- 1 中世社会の形成と池田谷
- 2 池田谷の領主と農民
- 3 谷山池・梨本池と刀禰僧頼弁
- 4 池田谷の寺院と中世仏教

コラムⅠ 悠久の石尾墓地

―万町遺跡の中世墓―
 コラムⅡ 池田谷につたわる仏像

第2章 中世後期の池田谷

- 1 南北朝内乱と宮里城
- 2 村むらの構造と開発
- 3 民衆宗教の展開

第3部 開発の拡充と村社会の展開

第1章 一七世紀における村社会の確立

- 1 池田谷の村むら―四つの地域的まとまり―
- 2 榎尾川左岸における村落秩序の確立
- 3 一七世紀―一八世紀初頭の宮里

―村の成立と争論―

コラムⅢ 伏屋長左衛門家と『俗邑録』

コラムⅣ 春日神社と池田谷

第2章 池田下村の村落秩序

- 1 山と生産条件
- 2 池田寺明王院
- 3 庄屋高橋家の村内における位置
- 4 村内小集落と座

第3章 耕地の開発と新田村落

- 1 新開と新田村落の成立
- 2 新田村落の構造と展開

コラムⅤ 目塚古墳と記念碑―坂本新田の開発―

第4章 村落社会の変容

- ―木綿と油の生産・流通を通じてみる―
- 1 木綿生産と流通
 - 2 絞油業と油方仕法
 - 3 絞油屋仲間とその周辺
 - 4 村むらの変容

第4部 山の開発と水利秩序の転換

第1章 近代をむかえた池田谷

- 1 宮里三ヶ村立会山の開発と地租改正
- 2 南北池田村の成立と小学校

第2章 農業生産基盤の確立と展開

- 1 明治前期の開発と水
 - 2 耕地整理事業のはじまり
 - 3 溜池開田と光明池築造―
- ―溜池開田と光明池築造―
- コラムⅥ 十五年戦争下の池田谷

第3章 池田谷における綿織物業の展開

- 1 近代綿織物業の成立と展開
- 2 高度成長期の綿織物業と小経営

コラムⅦ 池田谷の地酒―辻林酒造「鏡」―

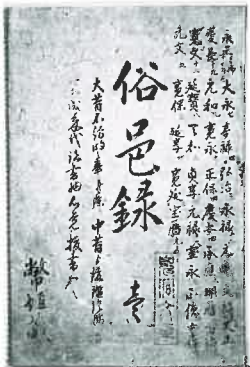
むすび 高度成長期の地域開発と住民生活



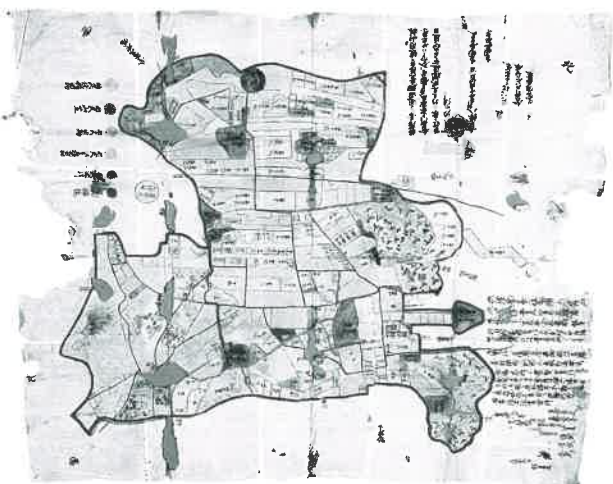
池田寺跡 (大阪府教育委員会提供)



高橋家系図 (高橋家文書) 冒頭部分。



『俗邑録』 (大阪歴史博物館蔵)



享保8年「坂本新田絵図」 (赤松家蔵)



光明池本堤防工事の様子 (光明池土地改良区蔵)